

宇都宮共和大学都市経済研究センターの主な活動報告

2019年度における都市経済研究センターの主な活動を報告します。

1 運営体制

センター長	古池 弘隆特任教授
副センター長	吉田 肇教授
運営委員長	吉田 肇教授
運営委員	内藤 英二教授, 高丸 圭一教授, 大石 和博准教授, 西山 弘泰専任講師, 渡邊 瑛季専任講師

2 シンポジウム・講演会の開催

(1) シティライフ学シンポジウム

テーマ 「SDGs 未来都市・うつのみや」～持続可能な宇都宮都市圏を目指して～

開催日 2019年7月2日(木)

会場 宇都宮共和大学 宇都宮シティキャンパス

内容

○講演1 「SDGs 未来都市 横浜のまちづくり」

横浜国立大学都市イノベーション学府・研究院客員教授

・ヨコハマSDGsデザインセンター長 信時 正人氏

○講演2 「中心市街地と里山・水辺におけるSDGsのまちづくり」

株式会社竹中工務店 設計本部アドバンストデザイン部ランドスケープグループ長

向山 雅之氏

○パネルディスカッション

「SDGs 未来都市・うつのみや」～持続可能な宇都宮都市圏を目指して～

・パネリスト

宇都宮市総合政策部政策審議室室長

神永 正之氏

株式会社岡田建築設計事務所専務取締役

(元)宇都宮市都市計画審議会委員

岡田 豊子氏

東京ガス株式会社宇都宮支社長

吉田 範行氏

横浜国立大学都市イノベーション学府・研究院客員教授

信時 正人氏

株式会社竹中工務店設計本部アドバンストデザイン部ランドスケープグループ長

向山 雅之氏

・コーディネーター 本学シティライフ学部長・教授

山島 哲夫

参加者 170名

- 共催 宇都宮市創造都市研究センター， 大学コンソーシアムとちぎ， 宇都宮共和大学子育て支援研究センター
- 後援 栃木県， 宇都宮市， 栃木県まちなか元気会議， 栃木県経済同友会， 宇都宮商工会議所， 宇都宮まちづくり推進機構， 宇都宮観光コンベンション協会， 栃木県宅地建物取引業協会， 下野新聞社， とちぎテレビ， 栃木放送， エフエム栃木

(2) 「とちぎの新インバウンド戦略 — 地域資源でおもてなし」シンポジウム

テーマ 「とちぎの新インバウンド戦略 — 地域資源でおもてなし」

開催日 2019年12月18日(火)

会場 宇都宮共和大学 宇都宮シティキャンパス

内容

○基調講演〔外国人から見たとちぎの魅力とインフラ整備とは〕

- | | |
|----------------------|--------|
| 元社団法人日本ホテル協会会長 | 中村 裕氏 |
| ザ・リッツ・カールトン日光 総支配人 | 細谷 真規氏 |
| 株式会社大田原ツーリズム 代表取締役社長 | 藤井 大介氏 |

○パネルディスカッション「地域資源を磨いておもてなしするために」

・パネリスト

- | | |
|--------------------------|---------|
| 栃木県副知事 | 岡本 誠司氏 |
| オトワレストラン・オーナーシェフ | 音羽 和紀氏 |
| ジャパン・ワールド・リンク(株) 代表取締役 | 宮地アングス氏 |
| 元社団法人日本ホテル協会会長 | 中村 裕氏 |
| ザ・リッツ・カールトン日光 総支配人 | 細谷 真規氏 |
| 株式会社大田原ツーリズム 代表取締役社長 | 藤井 大介氏 |
| ・司会 宇都宮まちづくり推進機構理事長・本学学長 | 須賀 英之 |

参加者 200名

共催 宇都宮市創造都市研究センター， 大学コンソーシアムとちぎ

後援 栃木県， 宇都宮市， 栃木県まちなか元気会議， 栃木県経済同友会， 宇都宮商工会議所， 宇都宮観光コンベンション協会， 栃木県宅地建物取引業協会， 下野新聞社， とちぎテレビ， 栃木放送， エフエム栃木

3 那須塩原市民大学

- (1) 令和元年度那須塩原市民大学地域いきいき学部「何だろうに答える， やさしい入門講座」
(宇都宮共和大学連携講座)

【前期第1回】

テーマ 健康なまちって何だろう ～いきいき健康まちづくり～

開催日 2019年6月6日(木)
会場 宇都宮共和大学那須キャンパス
講師 シティライフ学部 古池 弘隆特任教授
参加者 30名

【前期第2回】

テーマ 安全・安心なまちって何だろう ～食の安全・安心な暮らしを求めて～
開催日 2019年6月13日(木)
会場 宇都宮共和大学那須キャンパス
講師 シティライフ学部 内藤 英二教授
参加者 15名

【後期第1回】

テーマ ワークショップ 子育てについて語り合おう
「あなたならどうする, こんなとき, あんなとき」
開催日 2019年9月19日(水)
会場 宇都宮共和大学那須キャンパス
講師 子ども生活学部 田淵 光与教授
参加者 16名

【後期第2回】

テーマ 未来を支える乳幼児期からの子どもの育ちと豊かな子育て
開催日 2019年9月26日(水)
会場 宇都宮共和大学那須キャンパス
講師 子ども生活学部 土沢 薫准教授
参加者 18名

(2) 那須塩原市民大学運営委員会

那須塩原市が設置した「令和元年度那須塩原市民大学運営委員会」において, 吉田肇教授が運営委員長を, 子ども生活学部長河田隆教授が運営委員を務めました。

4 とちぎ子どもの未来創造大学

主催者 栃木県教育委員会事務局生涯学習課
実施機関 宇都宮共和大学都市経済研究センター
テーマ 新しい路面電車(LRT)をつくってみよう
開催日 2019年8月9日(金)

会場 宇都宮共和大学宇都宮シティキャンパス
講師 シティライフ学部 古池 弘隆特任教授, 内藤英二教授
参加者 18組 35名 (小学校4～6年生とその保護者)

5 講師派遣制度

(1) 第1回講師派遣

主催者 京都府中丹広域振興局
開催日 2019年7月8日(月)
テーマ及び派遣講師 「心理学者がUターン促進のためにお伝えしたいこと」
シティライフ学部 小浜 駿専任講師
参加者 100名

(2) 第2回講師派遣

主催者 福岡市建築協定地区連絡協議会
開催日 2019年8月31日(土)
テーマ及び派遣講師 「地方都市における空き家問題と対策
～空き家に対する産・官・民による取り組みの事例～」
シティライフ学部 西山 弘泰専任講師
参加者 60名

(3) 第3回講師派遣

主催者 みやシニア活動センター (宇都宮市保健福祉部高齢福祉課)
開催日 2019年11月5日(火)
会場 宇都宮市総合福祉センター9階 9A会議室
テーマ及び派遣講師 「シニア世代の地域デビュー講座 第2回
「地域で活動したくなるこれからの交通まちづくり ～クルマ依存社
会から人が中心となる社会へ～」,
シティライフ学部 古池弘隆特任教授
参加者 20名

(4) 第4回講師派遣

主催者 西方商工会
開催日 2020年2月13日(木)
会場 西方商工会館
テーマ及び派遣講師 新春講演会「経済学の考え方 ～日常生活を考えるヒント～」,
シティライフ学部 大石和博准教授

参加者 20名

6 共同研究

(1) 件名 「城山地区の地域・観光振興に関する研究」

(2) 研究班の構成

- ・研究代表者 吉田 肇 (宇都宮共和大学教授)
- ・共同研究員 西山弘泰 (宇都宮共和大学大学専任講師)
- 〃 渡邊瑛季 (宇都宮共和大学大学専任講師)
- 〃 吉野清史 (宇都宮市城山地区市民センター副所長・宇都宮共和大学客員研究員)

(3) 研究期間 2019年4月～2020年3月

(4) 研究成果 本誌研究ノートに記載。

7 宇都宮市創造都市研究センター

宇都宮市創造都市研究センターは、宇都宮市内の私立4大学（宇都宮共和大学、作新学院大学、文星芸術大学、帝京大学宇都宮キャンパス）と自治体・産業界等が連携し、宇都宮都市圏の創造都市による発展を目指し、2017年10月に設立されたプラットフォームです（センター長：宇都宮共和大学長 須賀英之）。本事業は、文部科学省の「私立大学総合改革支援事業（タイプ3関連事業）」に選定されています。

(1) 第3回「創造都市 宇都宮都市圏」を考えるシンポジウム

主催者 宇都宮市創造都市研究センター

開催日 2019年6月7日（金）

会場 宇都宮共和大学宇都宮シティキャンパス

テーマ 産官学連携による創造都市を目指した“特色ある地域づくり”

参加者 50名

(2) 宇都宮市創造都市研究センター共催シンポジウム「SDGs 未来都市・うつのみや」

主催者 宇都宮共和大学都市経済研究センター

(宇都宮市創造都市研究センターと大学コンソーシアムとちぎが共催)

開催日 2019年7月2日（木）

会場 宇都宮共和大学宇都宮シティキャンパス

テーマ 「SDGs 未来都市・うつのみや」～持続可能な宇都宮都市圏を目指して～

内容 宇都宮共和大学シティライフ学シンポジウム（本誌特集1）

参加者 170名

(3) 宇都宮市創造都市研究センター共催シンポジウム「とちぎの新インバウンド戦略 ― 地域

資源でおもてなし」

主催者 宇都宮共和大学都市経済研究センター
(宇都宮市創造都市研究センターと大学コンソーシアムとちぎが共催)
開催日 2019年12月18日(水)
会場 宇都宮共和大学宇都宮シティキャンパス
テーマ 「とちぎの新インバウンド戦略 ― 地域資源でおもてなし」
内容 宇都宮共和大学シティライフ学シンポジウム(本誌特集2)
参加者 200名

(4) 2019年度創造都市フォーラム

主催者 宇都宮市創造都市研究センター, 後援: 宇都宮市教育委員会
開催日 2020年2月15日(土)
テーマ 「キャンパス体験ツアー いってこ〜 ― 地域の大学に進学しようー」
内容 4大学のキャンパスをツアー形式で見学・体験・感想発表, 交流会
参加者 中学生, 高校生, 大学生など30名

8 とちぎ観光資源活用研究会

とちぎ観光資源活用研究会は、産学官連携サテライト・オフィスが観光問題に関心を持つ栃木県内の大学等の研究者をコーディネートすることによって、2005年6月に組織されました。異分野の多種多様な人材を連携・融合して、単なるアカデミックな研究だけではなく、研究成果が政策に活かされる提言を目指しています。大学・高専の教員、シンクタンク等に勤務する研究員などを会員とし、2018年度から本学都市経済研究センターの内藤英二教授が世話人を務めています。

(1) 第74回とちぎ観光資源活用研究会

開催日 2019年4月26日(金)
会場 宇都宮シティキャンパス 教育厚生棟2階
講師 まちの駅ネットワークとちぎ代表 吉田恵子氏
テーマ 「宇都宮から発進する「まちの駅」国際化の動き」
参加者 20名

(2) 第75回とちぎ観光資源活用研究会

開催日 2019年6月28日(金)
会場 宇都宮シティキャンパス 教育厚生棟2階
講師 東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻博士1年 三浦魁斗氏
テーマ 「地場産材「大谷石」を活用した観光のあり方に関する一考察」

参加者 17名

(3) 第76回とちぎ観光資源活用研究会

開催日 2019年12月27日(金)

会場 宇都宮シティキャンパス 教育厚生棟2階

講師 日本経済新聞社宇都宮支局 松本 萌氏

テーマ 「栃木県の観光資源としての産業施設・産業遺産」

参加者 10名

9 地域産学官連携活動

大学コンソーシアムとちぎ、とちぎ産業振興ネットワーク推進会議(事務局:栃木県産業振興センター)、うつのみや次世代産業イノベーション推進会議(事務局:宇都宮市産業政策課)等、地域産学官連携事業の対外窓口業務を展開しました。

また、「プラチナ社会研究会」(株式会社三菱総合研究所主宰。企業、自治体、大学、研究団体等172組織、全会員数497組織=2020年1月15日現在、<http://platinum.mri.co.jp/>)に賛助会員として参加し、次世代の社会モデル等に関する情報収集・交換を行いました。

10 出版物

「宇都宮共和大学都市経済研究センター年報2020第20号」2020年5月発行